



2024年2月29日

各 位

会 社 名 株式会社 K e y H o l d e r
代 表 者 名 代表取締役社長 大 出 悠 史
(証券コード番号 4712・スタンダード市場)
問い合わせ先 執 行 役 員 柴 野 光 平
電 話 番 号 0 3 - 5 8 4 3 - 8 8 8 8

子会社（株式会社UNITED PRODUCTIONS）による 第三者割当増資の引受けに関するお知らせ

本日、当社連結子会社である株式会社UNITED PRODUCTIONS（以下「UP」という。）が、株式会社MBSメディアホールディングス（旧「株式会社毎日放送」、以下「MBSHD」という。）の孫会社であり、主にホラー専門のクリエイティブカンパニーとして、テクノロジーを駆使したコンテンツの企画・開発、プロモーション事業等を行う株式会社闇（東京都港区、代表取締役：荒井 丈介、以下「闇」という。）との間で、闇が実施する第三者割当増資（以下「本件割当増資」という。）により発行される同社株式を引受けること及び、係る資本業務提携契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 第三者割当増資引受けの理由

当社グループにおきましては、これまでに数々のM&Aの実施を通じて規模の拡大を含む組織体制の強化及び再編に努めた結果、主力事業であるアーティストやタレント、スポーツ選手などの運営・管理を行う総合エンターテインメント事業、バラエティ番組からテレビドラマ制作、映画・CM等に係る映像制作事業、そして数々の販促・コラボ・プロモーション企画等を手掛けてきた広告代理店事業などを中心に、総合エンターテインメント企業グループとしての体制の構築を図り、積極的な事業活動を展開してまいりました。

UPは、当社グループの映像制作事業セグメントを担っており、地上波向けのバラエティ番組を筆頭に、ドラマや映画、テレビCMやアーティストのMV制作のほか、同業他社や各放送局向けに映像制作に特化した人材派遣事業など、多種多様な映像コンテンツに携わる映像制作会社です。

一方、闇は2015年に設立された、ホラー分野に特化したクリエイティブカンパニーとして映像・音声コンテンツ、XRソフト、リアルイベント、広告プロモーションなどでテクノロジーを駆使した企画、開発、制作をワンストップで行えることを強みとし、ホラーとテクノロジーを融

合した「ホラテク」で新しい恐怖体験と幅広いコンテンツは国内外で高い評価を得ています。また、2018年11月に、テレビやラジオ等のメディア事業を中核に事業展開しているMBSグループの持株会社であるMBSHDの100%子会社である、株式会社MBSイノベーションドライブ（以下「MID」という。）が、闇の発行済株式の80%（2024年2月末日現在：93.75%）を取得したことにより、現在MBSHDのグループ会社となっております。

このような中、UPでは2023年4月19日付「当社孫会社における事業譲受に関するお知らせ」にある通り、グローバルマーケットを見据えた映像制作体制の実現に向けた土台作りとして、映像制作の予算管理に特化した制作経理事業を取得し、2023年5月1日からTOKYO ROCK STUDIO株式会社として国際共同企画の経験が豊富なプロデューサー陣を中心にグローバル標準となる作品の開発など、映像制作における将来の在り方を見定めた組織体制の強化を図っており、本件取り組みにつきましても、この体制強化の延長として検討してきた案件であります。

ホラーエンタテインメントの代表的コンテンツである映画やドラマなどは、その市場規模においてはニッチな存在でしたが、昨今のYouTubeやSNSなどの普及拡大により、若年層を中心に爆発的に人気が広がっています。「Jホラー」として日本発コンテンツの一部がハリウッドで映像化されていることや、アジア諸国でリバイバルもされており、人気を集めています。さらにゲーム市場では圧倒的な人気を誇るジャンルであり、エンタテインメント・コンテンツの世界規模の市場においてホラーは重要な位置を占めています。このホラーエンタテインメントに特化した専門性と知見、最新テクノロジーと映像の融合などによって、闇は独自性の高いコンテンツを生み出しています。

「世界で通用するIP（Intellectual Property：知的財産）を創出したい」という想いと、「ホラーならそれが実現可能である」と両社間の認識が一致したこと、また、両社の目指すべき未来として「ホラーコンテンツのサプライヤーとしてグローバル展開を目指す」という明確なビジョンを共有しています。そのために、闇の事業リソースとノウハウと当社の事業リソースを融合することで、スマートフォンの普及やXRやAIに象徴されるテクノロジーの急速な発展によって変化し続けるコンテンツ業界において、当社の成長とシェア拡大に有効に働く手段であると捉えております。その実現に向けて、具体的かつ戦略的なパートナーシップを構築し、既存の映像制作事業と掛け合わせることで新たな付加価値を生み出すため、本件割当増資の引受けを行うことといたしました。

また、本日付け「第三者割当による自己株式処分に関するお知らせ」のとおり、当社とMBSHDとの間で実施する“第三者割当による自己株式処分”のとおり、MBSHDに当社株式を保有いただくことで、本件取り組みの当該両社の親会社間においても強固な関係を構築することによりまして、早期収益化を実現・加速させてまいります。

※第三者割当による自己株式処分に関する詳細は、別途、本日付けの開示をご覧ください。

2. 出資する会社（株式会社闇）の概要

(1) 名 称	株式会社闇
(2) 所 在 地	東京都港区赤坂6丁目6番20号 赤坂DTビル2F

(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 荒井 丈介	
(4) 事業内容	ホラーサービス・コンテンツ・プロダクトの企画・制作・開発 等	
(5) 資本金	21,000,000 円	
(6) 設立年月日	2015年4月	
(7) 決算期	3月	
(8) 大株主及び持株比率	株式会社MBSイノベーションドライブ (93.75%)	
(9) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	記載すべき資本関係はございません。
	人的関係	記載すべき人的関係はございません。
	取引関係	記載すべき取引関係はございません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はございません。

3. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0.0%)	
(2) 取得株式数	10,000,000株 (議決権の数：10,000,000個)	
(3) 取得価額	株式会社闇の普通株式	160百万円
	その他諸費用(概算額)	2百万円
	合計(概算額)	162百万円
(4) 異動後の所有株式数	10,000,000株 (議決権の数：10,000,000個) (議決権所有割合：23.8%)	

※取得価額算定に関する補足事項の記載

本件割当増資に充てられる対価は、現預金からの充当を予定しております。また、本件割当増資に際し、相手先への対価の算定については、第三者機関による財務デューデリジェンス及び法務デューデリジェンスにより、適正に評価された算定書入手し参考にしたほか、闇の資産状況及び業績や今後見込まれる収益に加え、当社グループのシナジー効果等も鑑み事業価値を勘案して、MBSHDを含めた相手先と協議のうえ決定いたしました。

※増資後の闇の株主構成に関しまして

本件割当増資後、MIDが保有する71.4%のうち、69.0%をMBSHDが取得することとなり、増資後の闇の株主構成は、MBSHD：69.0%、UP：23.8%、個人：4.8%、MID：2.4%となり、MBSHDが闇の直接親会社となる予定です。

5. 日程

(1) 子会社取締役会決議日	2024年2月8日(木)
(2) 契約締結日	2024年2月29日(木)
(3) 株式譲受日	2024年3月1日(金) (予定)

6. 今後の見通し

本件により、当社グループの業績への影響は現時点におきましては軽微であると考えておりますが、今後の進展によって公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上